



Show Rotary Cares  
ロータリーの心を

あなたの住むところ  
私たちの世界  
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme

第2560地区——久保田 昭 治  
ガバナー——五十嵐 総 一  
会 長——細 井 増 雄  
会長エレクト——長谷川 有 美  
副 会 長——佐 野 勝 栄  
幹 事——西 山 徳 厚  
副 幹 事——山 浦 日出夫  
S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~  
例会場及び——三条市旭町2-5-10  
事 務 局——三条信用金庫本店内  
例 会 場——TEL 35-3311  
事 務 局——TEL 35-3477  
FAX 32-7095

本日出席会員数	80名中 57名
先々週出席率	90.79%

ヴィジター

三条北より

中條耕二さん、外山晴一さん

燕より

高橋 忠さん

先週のメイクアップ

9/4 燕へ

加藤紋次郎さん

9/7 I・Mへ

五十嵐総一さん、佐野勝栄さん、

五十嵐晋三さん、五十嵐昭一さん、  
石橋育於さん、上木六治さん、  
内山辰策さん、荻根沢隆雄さん、  
荻野保和さん、小越憲泰さん、  
小柳直人さん、樺山 仁さん、  
小出子恵出さん、小林敬典さん、  
斎藤 隆さん、渋谷正一さん、  
橋 直樹さん、長谷川有美さん、  
藤田紘一さん、藤田説量さん、  
細井増雄さん、丸山行彦さん、  
松谷昊吉さん、山浦日出夫さん、  
宮尾栄一さん 以上26名

8/27 新札幌へ

渡辺勝利さん

9/4 ローターアクトへ

丸山行彦さん

9/8 三条南へ

松谷晃吉さん、菊池 渉さん、  
清水良一さん、古沢富雄さん、  
細井増雄さん、山田富義さん、  
吉井俊介さん、五十嵐 力さん、  
林 光輝さん

9/9 三条北へ

外山雅也さん、加藤紋次郎さん

## 会長挨拶

### 五十嵐総一会長

皆さん今日は、燕ロータリークラブから高橋さん、北ロータリークラブから中條さん、外山さんようこそおいでいただきました。ごゆっくり御寛ぎいただきたいと思います。

9月に入りましてやっと会長職に慣れる頃なのですが、一番忙しい月になりそうです。9月といえば読書の秋、スポーツの秋、味覚の秋といわれる位心安まる頃であるはずですが、どうも私の方は心安らぐどころか、来週の公式訪問の事で頭がいっぱいでございます。

今日の新聞に越路早生がもう関西へ出荷されたといわれ、ほんとに「稔りの秋」だなあ…。と感じる訳でございます。

スポーツの方では特にゴルフの方はくれぐれも落雷に気を付けていただきたいと思います。

9月は青少年活動月間でもあります。色々委員会の方々は特に忙しいと思われるので委員の方は遠慮なしに活動していただきたいと思います。

先般9月7日南ロータリーのホストでIMフォーラムを燕三条ワシントンホテルで多数の方々に参加いただきました事ありがとうございます。

三条ロータリーの登録は50%という事でありましたが実質出られた方は26名だけで残念な人数でありましたが日曜日、一日返上していただき勉強会を過ごさせていただきました。

そのゼネラルリーダーをしていただいた藤田パストガバナーには大変感謝申し上げます。大変御苦勞様でございました。

私にはあの藤田さんのテープを取っておき、毎日繰り返し聞いているだけで今年のテーマの「ロータリーの心を」が分かるのではないかと思います。本当に心が分かれば行動が出来るという事でございます。私にとってみればちょうど9月17日の公式訪問の予行演習の様な感じしております。本当にありがとうございます。いよいよ来週は公式訪問でございます。時間も変更になっておりますので、どうかお間違いのない様に全員の方々やりくりを御願ひ申し上げます。

特に私の方から御願ひがあります。出席率が今年に入りやや低下ぎみでござい

ます。何か例会が楽しくやればいいのですが、まだ慣れない点がありますので、どうか「ロータリーの心を」で御協力いただいて出席率を高めて行きたいと思ひます。皆様の御協力を御願ひ致しまして挨拶にかえさせていただきます。

## 幹事報告

### 佐野勝栄幹事

◎例会変更のお知らせ!

巻RC→9月18日(木) 名月鑑賞会

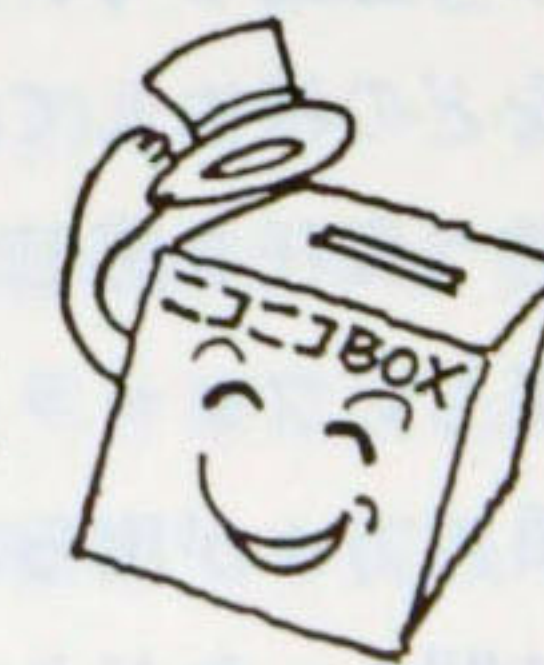
PM7:00~ 於 渡辺

◎三条南RCより

I・M出席お礼状がとどいております。

◎来週はガバナー公式訪問です。昼食を食べられ、1時45分までにお集まり下さい。

## ニコニコBOX



高橋 忠さん(燕RC)

貴クラブ初の例会出席させていただいたので。

五十嵐総一さん

9/7 IMに多数の方からご出席お願ひ致しまして、大変ありがとうございます。

佐野勝栄さん

先日のIMごくろう様でした。ゼネラルリーダーの藤田さんの講話は勉強になりました。

長谷川有美さん

先週、誕生祝を頂きましたが、今日が丁度6歳の還暦を迎えました。年をとるのはこのくらいにして、心新たにこれからも頑張りたいと思ひます。

清水良一さん

9/3、八尾風の盆にってきました。そこで一句“人恋ふる胡弓哀しや 風の盆”来年も予約いたしました。

藤田紘一さん

まだまだ残暑厳しいこの頃です。

渋谷秀幸さん

本日、部下の異動内示が発令され、人数が多くびっくりしています。その調整のため、早退させてもらいます。

榎本 勝さん

ボックス委員長、外山さんに協力させていただきます。少々ですが“チリも積もれば山となる”の諺を思い出して。



9月10日分

¥8,000

## アメリカ一年交換に行っている 田辺彩子さんからの手紙です。

三条ロータリークラブの皆様へ

お元気ですか？

私がアメリカについて、すでに10日たとうとしています。8月20日にインディアナに到着し、8月25日から、Carmel High Schoolへかよっています。

学校はとても大きくて、教室を覚えるのが大変です。それに、学校は約3,000人の生徒がいて、移動する時、沢山の人がぶつかりながら、重い教科書をもっていくので、とてもつかれます。英語もまだあまり理解できないので、なおさらつかれてしまいます。でも、新しい友達もできたし、何とかやっていけそうです。

ホストファミリーにも恵まれて、とても親切にいろいろな事を教えてくれます。学校の宿題も手伝ってくれます。

早くアメリカの環境に慣れて、楽しめるようになるといいなあと思います。

それでは、お元気で。

田辺彩子

8月28日

P.S Nathanは、元気にやっているでしょうか？

A Stranger is a friend that you do not yet know! と伝えて下さい。

## 〈クラブアッセンブリー〉

IM報告会 五十嵐総一会長

多数の方々から先日のIMに出席していただき大変ありがとうございました。本当は公式訪問のクラブアッセンブリーと思ったのですが、今日はIMの報告会とさせていただきます。

南ロータリーの会長さんのIMについてのご挨拶がありました。その中で特に印象に残ったのは、このIMは勉強会と親睦を兼ねた町内会であると話されました。なるほどな……と思った訳であります。しかも南ロータリーのアイデアが非常によく出ておまして、親睦会ではフラメンコの踊りを見させていただき、本当に感激してまいりました。一番はパストガバナー藤田さんの「心が行動に表れて始めて意義がある」と言う、お話しをいただきまして、その通りで、今年度の「ロータリーの心を」のテーマと言う事で感動して、心を表わす為に各委員会をどの様にして活動して行くべきか、と言う責任を感じた訳であります。非常に楽しいフォーラムでありましたし、各委員の方々が出られておられますので、少々時間をいただき各委員の方から感想を述べていただきたく思っております。

クラブ奉仕委員会 長谷川有美会員

親睦会を楽しくすごさせていただきましたが、特にパストガバナー藤田さんの日本の青少年に心の教育が必要であり、

今それが一番大切な時期であるとお話しいただき、全くその通りで、私達も環境問題又、モラルの低下、そして日本の将来がどうなるか、改めて一人一人が心して考えなくてはならないと思われまます。モラルの低下、自分さえよければあとはどうでも良いと言う風潮がある現在、本当に家庭内において、又現場内で健全な青少年にどの様な教育をして行くべきか、つくづく感じております。我々は今後これらの教育について責任を持たねばならぬと思います。

職業奉仕委員 荻野保和会員

藤田ゼネラルリーダーのお話しが、一番印象に残っております。これから育てて行く青少年の心の部分に触れた処で、色々なお話しがありまして、日本の豊かさの中での中流意識等、心の面ではどうなのか……。

青少年の心の教育の中で最近の大人は、「耳障りの良い事は言えるが、子供にとって耳障りの悪い事は言い切れない……。」と自分自身で振り返れば思いあたります。当り前の事ですが「言うべき事は言わなくては……。」と思って職場でも実践して行き、自分なりに向上して行かねばと思います。

パストガバナー 藤田説量会員

奉仕とボランティアとの関係、職業奉仕の中にボランティア活動があるのは、職業を通してのボランティアと解釈すべ

きなのかと五十嵐会員のご質問ですが、どこのIMでもボランティアと奉仕の関係は問題となり、本来ロータリーでは職業奉仕と言う言葉でこの奉仕の事を力説してまいりました。

これは自分の職業を社会性のあるもの、使命観があるものとして理解して、その最大公約数的なサービスをしてあげれば、自分の職業はいいと言う考えを越えて、より自分の職業に打込む意義を高からしめる事を職業奉仕としてさかんに言って来ました。どうして改めてボランティアと言う事が付け加えられたか。これはインターナショナル本部に聞かなければ分からないのですが、今、日本は世を上げてボランティア活動と言う事をさかんに言われて来ました。これは戦前日本にはボランティア活動と言う言葉がない時代に、地域全体が共同体でほかのものの中に、何か問題があり、欠けるものがあるとなれば地域全体でこれを補う。例えば親のない子供が居ても、だれかが子供を育てると言うシステムが、かつての日本にはあったはずであります。

戦後職業が多岐に渡り、生活状況が異なる状況で同じ地域に生活する様になりましたので、地域のケアが期待出来ないと言う事から、福祉の問題の再編成をしなければならぬと言う事で、まず第一に考えられましたのが、「公助」であります。国、市、自治体が何をしてくれるか、と言う問題が出て来まして、この事によって福祉の事を解決しようとした

のですが、本来人間の満足が得られない  
と言う事で「公助」でなく「互助」と言  
いお互が助け合うと言う事でシステムが  
切り変って来ております。そこで必要に  
なりましたのが、今はやりの「ボランティ  
ア」と言う言葉の中に、日本の福祉の欠  
けたものを補う事になります。

本来ボランティアと言うのは、個人的  
なもので、集団で考えると言う事は後か  
ら付加するものであります。その人、そ  
の人の自由意志で、私はこう言う事が出  
来ますから社会奉仕をする事で、奉仕を  
する事によって、自分のこの世の中に生  
きた意義を認めると言う事から、ボラン  
ティアが始まったので、それを実践して  
いる現在の状況であります。

ロータリーもそれを取り入れ、奉仕の  
中にボランティアを導入致しまして、お  
互がボランティアの力を集結しながら社  
会奉仕をしようと言う考え方であります。

ロータリーの大きな力でボランティア  
意識を高めようとする事、又メンバーが  
自分の職業を越えた、どこかで何かが出  
来ればいいのではないかと推察していま  
す。

#### 社会奉仕委員長 松谷晃吉会員

話しの始めにロータリーの友に掲載さ  
れていた詩の一節を詩います。題名は  
「自覚」と言う詩であります。

「自分一人と思ってゴミを捨てる、地  
上に一億のゴミが落ちる。自分一人と思  
ってゴミを捨てる、地上より一億のゴミが消

える……。」あたり前の事がなかなか出  
来ないのが人間ですが、それが出来るの  
も人間です。全ての人間は、事の善悪の  
判断を自分の自覚の強弱、大小によって  
行動が変わってくるもので、自分の意志の  
持ち方によって大きくもなり、小さいも  
のにもなります。

ゴミの問題としては、色々な事柄があ  
ると思いますが、基本的に家庭、学校、  
職場等への社会教育が大切で飽きる事な  
く、丁寧に教育する事が必要と思います。

提案として車の中に必ず屑籠の設置を  
ロータリアンが、まず自分達から始めて  
はいかがですか。自分達をとりまく環境  
の整備に意義ある活動を自分達から進ん  
でやりましょう。

## 編集後記

IMでの勉強会、ゼネラルリーダーの  
藤田さんのお話しは明解な内容あるもの  
で、新人である私には理解しやすいお話  
しでありました、感謝致します。

K

## 例会案内

三条RC	9月24日例会	卓話	丸山行彦会員
	10月1日例会	会員卓話	

### メイクアップをどうぞ

三条南RC	9月22日例会	クラブフォーラム	
	9月29日例会	ガバナー公式訪問	

三条北RC	9月23日例会	休会（祝日の為）	
	9月30日例会	親睦旅行報告会	

加茂RC	9月25日例会	会員卓話	
	10月2日例会	会員卓話	

燕RC	9月25日例会	クラブフォーラム	
	10月2日例会	会員卓話	

見附RC	9月25日例会	会員卓話	
	10月2日例会	会員卓話	

